

**留学先国名** : カナダ

**留学先学校名** : University of Northern British Columbia

**留学期間** : 平成 28 年 9 月 1 日 ~ 平成 29 年 4 月 27 日

私にとって UNBC で学んだ 8 か月は新しいことへの挑戦の連続だったと思います。今まで 20 年間親元でお世話になり、暮らしてきた私にとって、知り合いのいない未知の土地で、身の回りのことをこなし、現地の学生と一緒に授業に出て試験を受けるということは留学に行く前に想像をしていたより遥かに大変でした。使い方がよく分からない洗濯機の操作やバスのシステムを理解するまで無事に到着できるのかヒヤヒヤしながら日用品の買い物に出掛けたり、学校では緊張しながら隣の席に座った学生に授業のことを尋ねるなど、日々の生活の中に小さな挑戦がたくさんありました。その中で失敗をしながら試行錯誤を重ね、うまくいった時は満足感に溢れ、また成長していることを実感できました。

私は大学キャンパス内の学生寮に住んでいました。費用はダウンタウンで部屋を借りるより高いという難点がありますが、講義室まで 5 分圏内であることや、キャンパス内のカフェテリアを利用できること、そして北米では多くの学生が大学進学とともに学生寮で生活を始めるため、より多くの学生達と交流し、同じスタイルで生活を送ることができるという点から、寮生活を選択して良かったと思っています。寮はマンションのような作りで、一室 4 人で共同生活を送っていました。キッチンやお風呂は共同であるものの、机とベッドのある個人の部屋が与えられるので、プライベートは守られます。

勉強はとても大変です。課題が多いのはもちろん、日々の予習・復習に加え定期的に小テストもあるので生活は勉強中心になります。どの授業でも一度につき 1 チャプター（30 ページ～50 ページ）進むことが多いので、毎日コツコツ勉強しなければなりません。試験は中間試験と最終試験があり、一つの試験に 3 時間を要します。膨大な量の知識を理解し、暗記することが求められます。私は自室か図書館でよく勉強していました。図書館は朝から夜の 11 時まで開館していますが、いつも多くの学生で溢れています。試験期間は食事を持ち込み、一日中図書館で過ごす学生が多くいました。他の学生がいる環境で学習することはモチベーションに繋がります。現地の学生は週末と平日のメリハリがとてもハッキリしています。平日はしっかり一日中勉強し、金曜日の夜から週末を楽しみ、また勉強に戻るスタイルです。私もそのようにするように心がけることによって、週末同じ行動パターンをとっている友達と食事に出かけることや、ホームパーティーに参加し現地の学生と交流を楽しむことができました。

今回の留学を通して、得たものは 3 つあります。一つ目は総合的な英語力の向上です。授業の課題や予習復習を通して膨大な量の英語を読み書きし、経済学を中心とするビジネス科目を履修していたため、専門用語や独特の表現を身に着けました。現地の学生達との交流ではフランクな話し方を、一方、プレゼンテーションやディスカッションを通してよりアカデミックな話し方を身に着けることができました。またカナダは多民族国家であり、様々な人種の人たちが様々なアクセントを持った英語が飛び交っています。私自身、長い間、自身の話す英語のアクセントにコンプレックスを抱えていましたが、「日本人らしい英語」を個

性として認め受け入れることができました。

二つ目は欧米式のビジネスについての考え方です。留学先の変更に伴い、シリコンバレーへの訪問はできませんでしたが、UNBC での授業を通して欧米企業について学ぶ機会を多く得ました。あちらの授業では、マイクロソフト社やアップル社をはじめとする最先端企業をケーススタディーのトピックとして扱われることが多いです。グループワークでは、様々な国籍の学生達とビジネスプランを作ることや、企業分析を行うことを通して北米視点だけではなく、多種多様な観点からビジネスについて学ぶことができたと思います。

そして何よりも、この留学を乗り越えることができ、自分に自信を持つことができました。言語の壁を越えて学生たちと熱くディスカッションを行ったこと、時にはそんな学生たちと遊びに出かけ、友情を育んだこと、自身で金銭管理や家事等の身の回りのことをこなすこと、失敗しながらも試験を乗り越え単位を取得できたこと等、小さなことを一つずつ着実にクリアできたことは日々の自信となり、その自信は次への成功に繋がっていきました。

留学から帰国し、言語の壁がない・生活に余裕があるという点から少し日々の刺激に物足りなさを感じることがありましたが、留学で得た「挑戦する気持ち」を忘れず、また留学生活で身に着けたスキルを活かしつつ、現在は校内外問わず新たなことに挑戦しています。グループワークを通して培ったマネジメント力を活かし、校内プロジェクトへの参加、今秋は大阪の代表企業の一つといえるパナソニックでの研修、外国人が多く訪れる商業施設でのアルバイト等をしています。またこれからは、より大阪府内の中小企業についての企業分析を行い、自分のスキルを活かすことができるフィールドを見つけ、最終的に大阪府内の中小企業の国際化に貢献できるように努力を続けていきたいと思っています。